

平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	放射性物質による一般環境汚染に係る基準等調査検討費		担当部局庁	水・大気環境局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	総務課		総務課長 加藤 庸之	
会計区分	一般会計		施策名				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	環境基本法		関係する計画、通知等	環境基本計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	原子力規制委員会設置法の成立によって環境基本法の対象となることとなった放射性物質の一般環境中における基準等の設定について、国内外の取組状況について調査検討を行い、我が国における一般環境中の放射性物質に係る在り方等に関する施策に反映させる。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ・大気、水及び土壌等を含む一般環境中の放射性物質による汚染に係る考え方等について、諸外国及び国際機関における取組状況等における情報収集及び整理を行う。 ・放射性物質による我が国の取組状況等について、地方公共団体や自主的な取組を含めて調査を行う。 ・国内外の取組状況等を踏まえ、我が国における一般環境中の放射性物質による汚染に係る基準等についての在り方を含めた検討を行う。 						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	-	-	-	-	36
		補正予算	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	
		計	-	-	-	-	
	執行額	-	-	-	-		
執行率(%)	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	当業務は、放射性物質による健康影響等に関する諸調査を実施することにより、一般環境中における放射性物質による基準等の在り方の検討に必要な科学的知見を集積するものであり、定量的な成果指標には馴染まない。	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	当業務は、放射性物質による健康影響等に関する諸調査を実施することにより、一般環境中における放射性物質による基準等の在り方の検討に必要な科学的知見を集積するものであり、定量的な成果指標には馴染まない。	活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-	-
				(-)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	- (円/)		算出根拠	成果指標及び活動指標には馴染まないことから、単位当たりコストは算出できない。			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	環境保全調査等委託費	-	36	放射性物質が環境基本法の対象となったことから、放射線物質の一般環境中における基準等の在り方等について、早急に検討を開始する必要があるため、新規に要求するもの。			
	計		36				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的 状・予算 の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・放射性物質が環境基本法の対象となったことから、放射線物質の一般環境中における基準等の在り方等について検討を行うことは優先度が高い事業である。 ・環境基本法の規定により、国が行うこととされている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果			
予算監視・効率化チームの所見			
		一般環境中の放射性物質に係る基準等の在り方や基準の設定に向けて、効率的な事業実施に努めること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-